

# 第4回桜international ソサイチ in NARITA (大会概要)

- 主催：一般社団法人 成田市サッカー協会 ■主管：成田市サッカー協会総務、5種、女子部会
- 協力：韓国仁川広域市中区サッカー協会、台湾桃園市サッカー協会 ■協賛：ホテルウェルコ成田
- 期日：2024年3月23日 ■天候：雨 ■場所：重兵衛スポーツフィールド中台・球技場、祝賀会：ホテルウェルコ成田



## <大会経緯>

成田空港を擁する成田市は、グローバル化・国際化時代をリードする世界にひらけるまちを目指し成田市と台湾桃園市（台湾）や仁川市（韓国）と「友好都市協定」に調印しております。

そのような国際都市にふさわしい市民活動の一環として、成田市サッカー協会では、2018年4月に第1回桜international ソサイチ大会と銘うって、日本（成田市）、台湾桃園市（女子チーム）、韓国仁川広域市中区、そして日本在住の南米チームに成田壮年や成田女子を加えてサッカー大会を開催し、今回で4回目となります。

今回は新型コロナが5類になって初開催となり、前回不参加だった桃園市チームが参加してくれました。例年通り韓国仁川広域市中区からは壮年有志が来日し、成田側（日本側）からは、成田シニアと成田ミセス、そして在日の南米ブラジルやタイの各チームが参加し、国際色豊かな第4回大会を開催しました。

回	年度（西暦）	年度（和暦）	開催地	優勝	参加チーム
1	2018	H30	成田市	仁川シニア	成田、台湾桃園市、仁川広域市、南米、成田ミセス、佐倉シニア、南米、
2	2019	H31	成田市	仁川シニア	成田、台湾桃園市、仁川広域市、南米、all成田lady's、佐倉シニア、南米
3	2022	R4	成田市	南米	成田、仁川広域市、南米、All成田lady's、タイ、シンガポール（ちゃんちゅう）
4	2023	R5	成田市	南米	成田シニア、成田ミセス、仁川（韓国）シニア、桃園（台湾）、ブラジル（南米）、タイ



■決勝戦：仁川シニア 対 ブラジル

■決勝戦：規定時間で勝負がつかずPK戦にもつれ込む



■優勝：ブラジル（南米）チーム

■決勝戦：ブラジルと仁川シニアのチーム同士の親善写真

# 第4回 桜international ソサイチ in NARITA (大会結果)

## 南米ブラジル(在日)チームが連覇、仁川(韓国)シニアの優勝奪還ならず

<大会結果>本命は優勝奪還を目指す仁川シニア、全員が仁川からの来日、GK本職を用意するなど奪還に意欲満々、対抗は南米軍団と大会規定の外国人枠で若手もいるタイが有力とみられました。

予選：桃園に引分けながら得失点でブラジル、2勝で仁川市シニアが順当に勝ち上がる。成田ミセスと成田シニアは共に予選リーグを2敗で精彩欠くが、ホーム開催特権とフレンドリー大会ならではの調整で、勝利でも5位を条件に成田シニアを3位決定戦に繰り上げ対戦とした。

決勝：互いに譲らぬガチンコ勝負、立ち上がりはブラジルが押し込む、それを仁川が受ける展開、前半は押し込むも最後が決めれず0-0で折り返します。後半14分にブラジルがFKで技ありのシュートでGK動けずで先制なる。後半18分に仁川が逆襲、右からの速い攻めで崩してのシュートがフォアポスト直撃、跳ね返ったところを押し込んで同点とする、そのまま勝負はつかずPK戦となった。

PK戦：先行のブラジル(南米)が3人決め、仁川シニア2人目が外した時点でブラジルの連覇となった。仁川側GKハン氏(写真)は、必勝で臨んだが止めきれず悔しいが、楽しめたとの事。



■仁川GK:ハン・チーソン氏

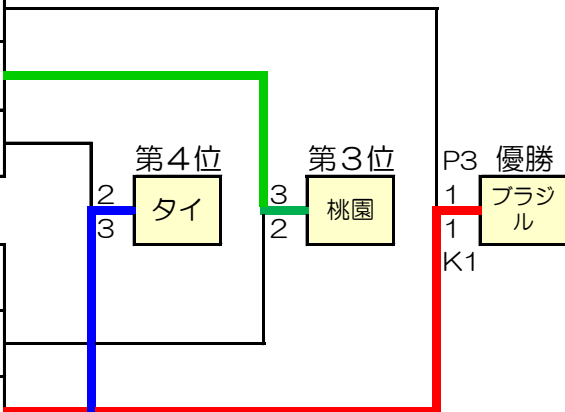
成績	チーム名
優勝	ブラジル
準優勝	仁川シニア
第3位	桃園
第4位	タイ
第5位	成田シニア
第6位	成田ミセス

### <予選league A>

	ブラジル	桃園	成田ミセス	勝点	得点	失点	得失点	順位
ブラジル	△	○	○	4	6	1	5	1
桃園	△	△	○	4	6	3	3	2
成田ミセス	●	●	△	0	2	10	-8	3

### <予選league B>

	成田シニア	仁川シニア	タイ	勝点	得点	失点	得失点	順位
成田シニア	△	●	●	0	2	6	-4	3
仁川シニア	○	△	○	6	5	1	4	1
タイ	○	●	△	3	4	4	0	2



※ホーム開催特権にて成田シニアが3位決定戦進出とした



■決勝：ブラジルFKで得点を許す仁川シニア



■決勝：同点弾に喜びの仁川シニア



■桃園○リーミンのシュート(この人上手い)



■予選：ブラジル選手のシュートを受ける成田ミセスの濱田GK

## 第4回 桜international ソサイチ in NARITA (チーム紹介)

【参加チーム】前回不参加だった桃園市チームが参加し、韓国仁川広域市中区からは壮年有志が来日、成田側（日本側）からは成田シニアとオール成田ミセス、そして在日の南米ブラジルやタイの各チームが参加し、国際色豊かな第4回大会を開催できました。



■予選L：桃園対成田シニア 桃園®リーミンのシュートを阻む伊藤GK

■決勝戦：ブラジル対仁川シニア



■ブラジル（在日）チーム（前列真ん中の選手この人凄く上手い） ■タイ（在日）チーム



■仁川シニア（韓国）

■桃園（台湾）



■成田ミセス

■成田シニア：伊藤GKの奮闘